

鉛フリー
対応

超小型自動ハンダ付装置 セルソルダーシリーズ

少量多品種・セル生産に特化した超コンパクト設計！

特徴と仕様

- 完全セル生産を想定したコンパクト設計によりオフィスレベルの小規模作業場にも導入可能なWウェーブ式鉛フリー対応機。
- 搬送コンベア（ハンガー）には樹脂爪を採用し、ハンダの付着を防止。また予熱ゾーンには熱効率の高いフィン型のプリヒーターを配置。
- 槽材質に鋳鉄を使用する事で鉛フリーの侵食を軽減すると同時に槽壁中に埋め込まれたヒーターがハンダ波の温度低下を防止。

項目	機種	C250	C350
●電源		AC 3φ 220V、50/60Hz.	
●消費電力		7.7KVA	12.9KVA
●搬送角度/速度		3~6° 可変 / Max: 1.6m/分	
●エア源		5kg/cm	25CFM
●対応基板幅		30~250mm	50~350mm
●フラクサー		発泡式 OP: スプレー式（ドラムメッシュ型）	スプレー式 （ドラムメッシュ型）
●予熱範囲/容量		420mm / 0.8kw×3=2.4kw	600mm / 1.7kw×3=5.1kw
●温調方式		PID + SSR	
●ハンダ槽材質		鉄鋳物	
●ハンダ量（消費電力）		100kg（消費電力: 5.1kw）	160kg（消費電力: 7.8kw）
●ハンダ付方式		噴流（Wウェーブ）	
●本体寸法 （レール突起部を含む）		2,020（L）× 830（D）× 1,320（H）mm	2,225（L）× 960（D）× 1,405（H）mm
●本体重量		460kg	650kg



スプレーフラクサー（ドラムメッシュ）ユニット
（C250ではオプションとして供給）

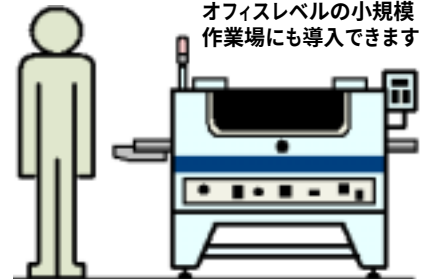


装置正面側のハンドルを回す事で槽 → が移動する。

←ハンダ槽・引出し機構により、背面から槽が出てくる様子

●超コンパクトサイズ

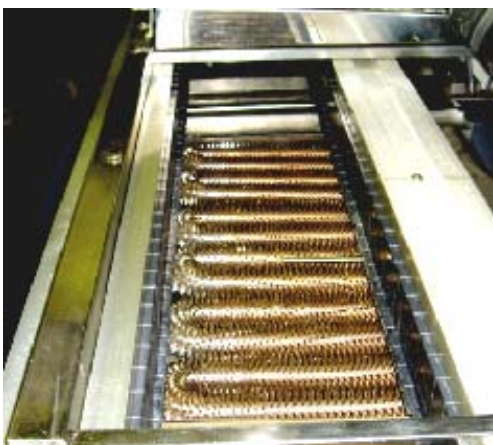
オフィスレベルの小規模作業場にも導入できます



ハンダが付着しない樹脂爪を採用



放熱効率が高いフィン型ヒーターを配置した予熱ゾーン



←搬送高さ調整用ハンドル

入口と出口にあり、搬送角度を自由に変わります。

フルオープンカバー仕様のためメンテナンス性に優れています。



↓一次と二次の波間距離を縮めたハンダウェーブ

